



根釧東部森林管理署 管内概要

日本で一番東に位置する森林管理署へようこそ！！



高山植物に囲まれた湿地
(夏)

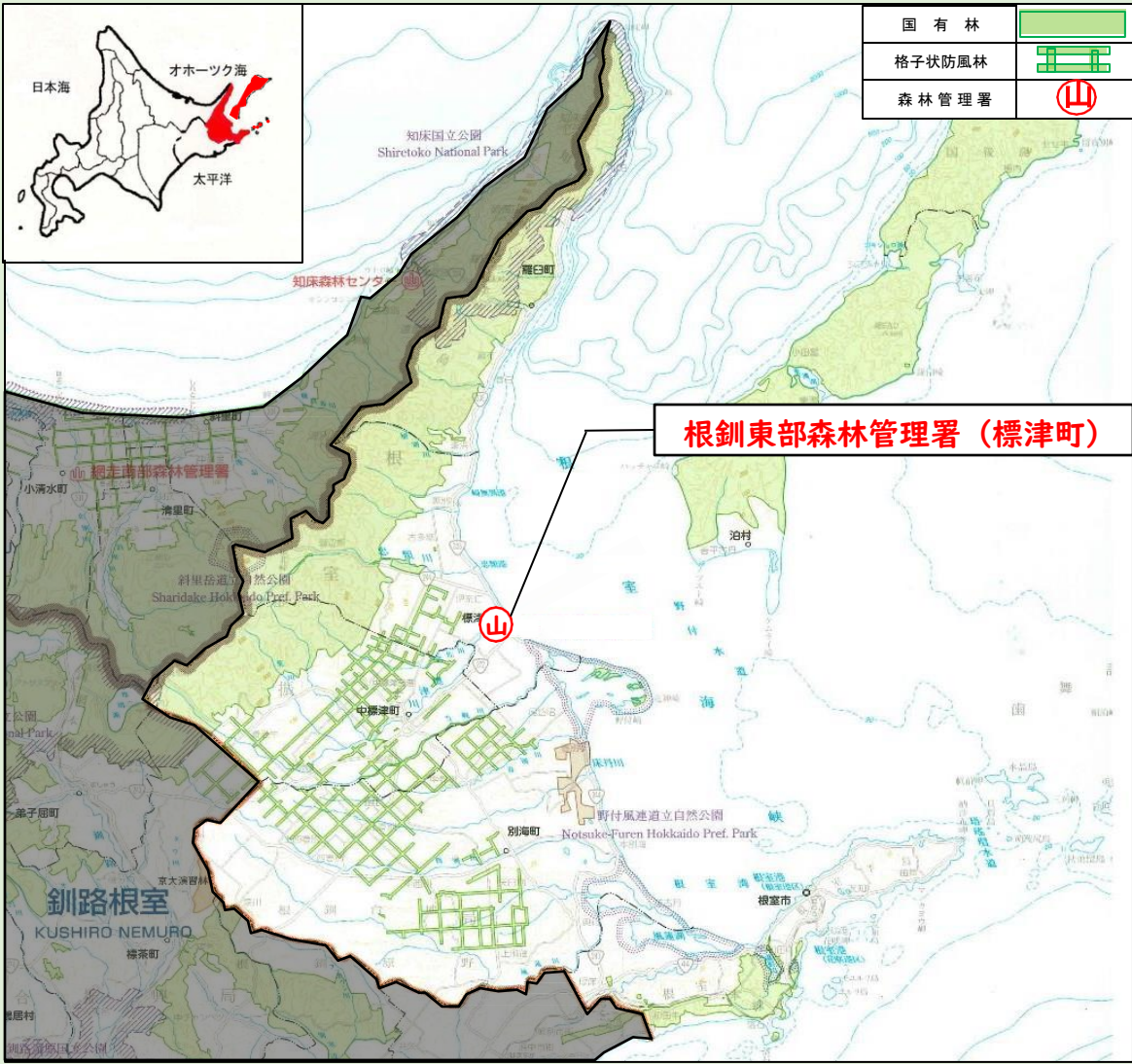
残雪が残る湖畔
(早春)

羅臼湖三の沼からの「逆さ羅臼岳」
(秋)

根釧東部森林管理署です

根釧東部森林管理署は日本最東端に位置し、知床半島の南面側から根室半島（根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町）まで、10万6千haの国有林を管理しています。

根釧東部森林管理署管内図



市町別土地面積及び森林面積

単位面積：ha

区分	区域面積 (A)	森 林 面 積				森林比率 (B)/(A)	国有林率 (C)/(B)
		総数 (B)	国有林	民有林	所管国有林 (C)		
総 数	352,710	170,113	110,116	59,997	105,886	48%	62%
根 室 市	50,265	17,670	6,566	11,104	6,393	35%	36%
別 海 町	131,717	38,806	10,419	28,387	6,261	29%	16%
中 標 津 町	68,487	33,026	25,517	7,509	25,783	48%	78%
標 津 町	62,469	42,664	32,689	9,975	32,524	68%	76%
羅 臼 町	39,772	37,947	34,925	3,022	34,925	95%	92%

注：区域面積は「第132回(令和7年)北海道統計書」、森林面積は「令和5年度北海道林業統計(令和7年3月)」による。
なお、森林面積(国有林)は、森林管理署所管国有林及びその他国有林である。
総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

森林を機能別に管理しています

私たち国有林野では、森林が持っているさまざまな機能のうち特に重視する機能に応じて森林を分類しています。

当署管内には以下の4タイプ（機能類型）の森林があります。

武佐岳

山地災害防止タイプ



土砂の流出・崩壊、落石を防止する機能を持った森林

23,625ha

羅白岳

自然維持タイプ



生態系や生物多様性を保全する機能を持った森林

43,257ha

金山スキー場

森林空間利用タイプ



国民に憩いと学びの場の提供及び、自然景観や伝統文化を維持する森林

309ha

養老の滝

水源涵養タイプ



良質で豊かな水を供給する機能を持った森林

38,857ha

当署管内の事業

森林を育て木を供給する事業を行います

販売

森林整備で出た丸太等を
販売する事業



造林

森林を造るため木を植えて
育てる事業



林道

森林を管理するための道を
整備する事業



治山

森林や暮らしを守るため
ダムを造り緑化等をする事業



令和7年度主要事業量

区 分		令 和 7 年 度	単 位	備 考
販 売	立木販売	18,600	m3	分収造林含む
	製品販売	45,000	m3	
造 林	更 新	21	ha	新植植付の面積
	保 育	180	ha	下刈り面積
林 道	新 設	0	m	
治 山 事 業 費		164	百万円	工事・調査・設計

知床は国立公園60周年・世界遺産20周年です！

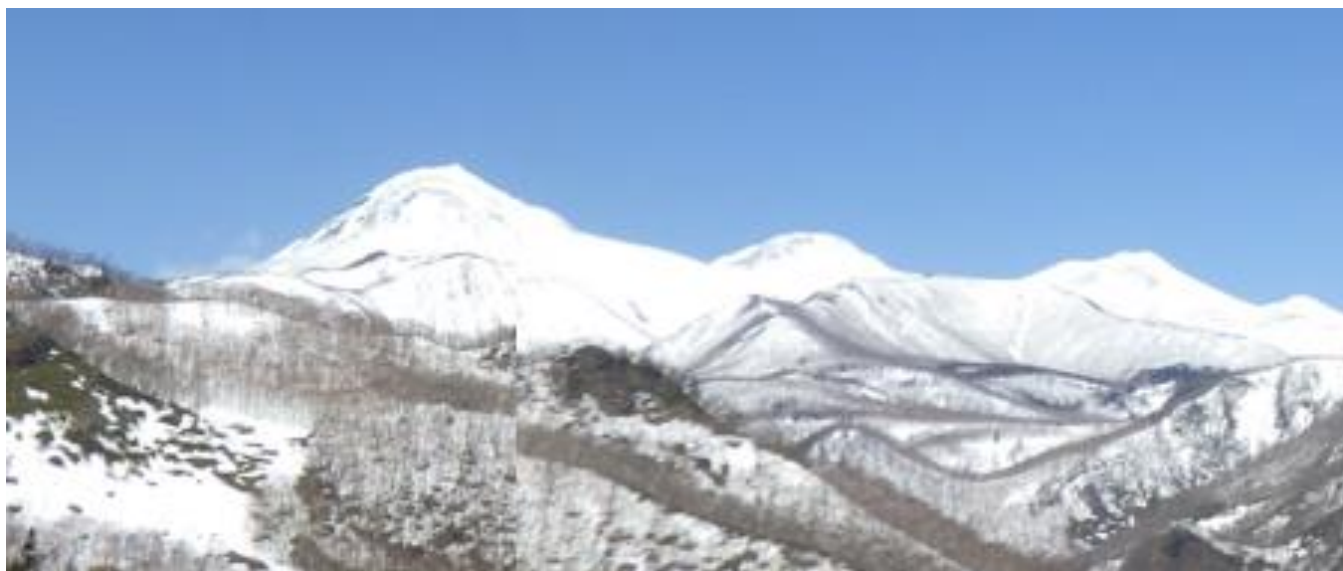
国立公園指定の特徴

知床国立公園は、火山活動や流氷などによって形成された険しく雄大な景観と、野生生物の豊かさに特徴づけられます。特にヒグマやシャチなどの大型哺乳類や、絶滅の恐れがある大型の猛禽類も多く生息し、それらを頂点として、様々な野生動物が相互に関係しあい、色濃く息づいています。

こういった生物の多様性と海・川・森の生態系のつながりが評価され、平成17年7月には知床は世界自然遺産に登録されました。

世界遺産認定の理由

知床は北半球で最も低緯度で流氷を観測できる地域です。流氷がもたらす栄養分は植物性プランクトンを大発生させ、これを食物連鎖の基礎として、トドや鯨類などの海棲哺乳類、海と川を行き来するサケ科魚類とこれらを食物資源とするヒグマやシマフクロウ、オオワシ、オジロワシといった陸上哺乳類や鳥類など様々な生物を育てています。海と陸の生態系の相互関係と多くの希少種等が生息する重要な地域である点が評価され世界自然遺産に登録されました。



知床年表

- 1953年 知床半島初の学術調査実施
- 1964年 知床国立公園指定
- 1971年 「知床旅情」のヒットと観光ブーム
- 1977年 しれとこ 100 平方メートル運動開始
- 1980年 遠音別岳原生自然環境保全地域指定
- 1986年 知床国有林伐採問題（翌年伐採計画中止）
- 1990年 知床森林生態系保護地域指定
- 1994年 斜里・羅臼両町で世界自然遺産登録への取り組み検討開始
- 2002年 国指定知床鳥獣保護区の改訂
- 2005年 第29回世界遺産委員会で知床の自然遺産への登録が決定
- 2025年 国立公園登録60周年・世界遺産登録20周年

管内の保護林

森林生態系保護地域

原生的な天然林を保護・管理

知床半島はほとんどが国有林で、「知床森林生態系保護地域」として原生的な自然を維持・保存することにより、森林生態系の保護と管理を行っています。

また、世界自然遺産に登録されており、環境省をはじめ様々な機関と連携して適正な管理に取り組んでいます。



知床半島

生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理

トドワラや水鳥の生息地として有名な「野付半島」は、ラムサール条約に登録されており、特別天然記念物のタンチョウ等の生息地保護のため、「生物群集保護林」として設定しています。



野付半島

管内の保護林

希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理

山岳林の多くは針広混交の天然林で、シマフクロウ、オオワシ、オジロワシ、サカイツツジなどの希少な動植物が生育・生息しています。希少な野生動植物の生息に必要な森林を保全するため、「希少個体群保護林」を設定して保護・管理に努めています。



シマフクロウ

(絶滅危惧種・天然記念物)

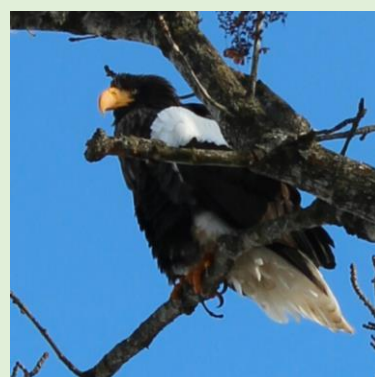
日本では北海道のみに生息する日本最大のフクロウ。アイヌ語でコタンコロカムイといい、「村を守る神」を意味している。



サカイツツジ

(天然記念物)

根室地方の湿原のみに自生している低木。4月～5月にピンク・紫・赤色の花を咲かせる。



オオワシ

(絶滅危惧種・天然記念物)

大型のワシ類で、翼を広げると250cmほどになる。知床では、流氷上で休んでいるオオワシを見ることができる。

広大な格子状防風林

当署管内の防風林は1万5千ha、そのうち9千haが国有林です。
この格子状防風林は、平成13年に「次代に引き継ぎたい北海道
ならではの宝」として北海道遺産に選定されました。

格子状防風林



防風林ってなに？

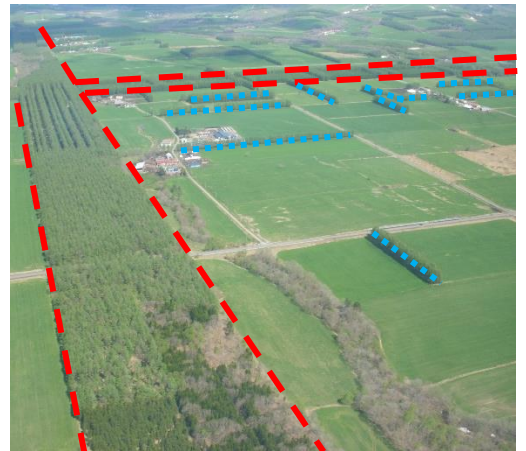
強風や潮風から、家や畑などを守るための森林のことを指します。
根釧東部署の防風林は格子状になっていますが、
これは明治の開拓の際に農地等の部分の森林を伐って、
その間の森林を残したことによるものです。

防風林は管理する人によって

- ・ **幹線防風林**（写真赤部分）
- ・ **耕地防風林**（写真青部分）

の2つに分けることができます。

根釧東部署では幹線防風林を管理しており、
スペースシャトルからでも撮影できるほど
の大きさとなっています。



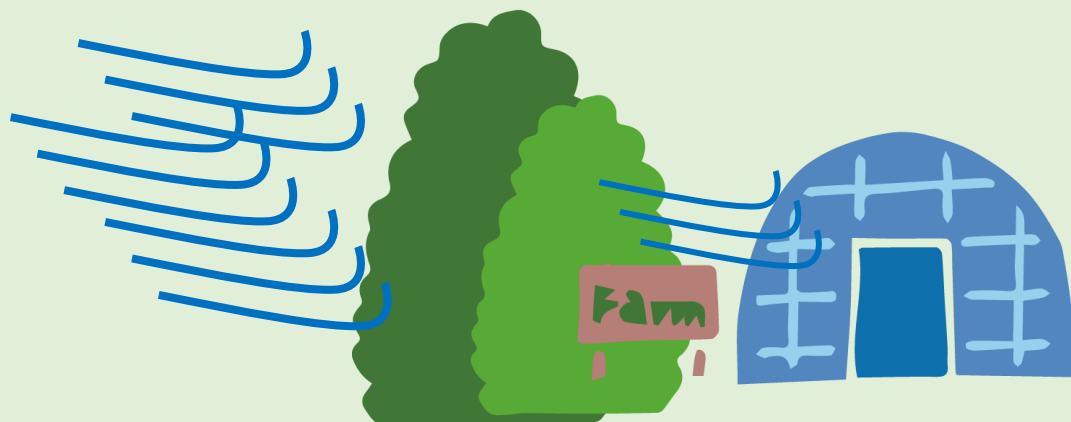
ここがスゴいぞ！格子状防風林！！

格子状防風林をきちんと整備することで、

- ・減風、防霧効果
- ・保湿、保温効果

を発揮し、生物多様性にも寄与しています。

格子状防風林の減風効果のイメージ図



風をさえぎり、連続して森があることで……、

- 土の温度を保ち、農作物が元気に育つ
- 生き物の通り道やすみかになる

防風林は、主にカラムツ・トドマツ・アカエゾマツからなっています。防風林としての機能を守るため、木を伐った後は植えて育てる森林整備を行っています。

伐る前



伐った後



「国民の森林」としての役割

農林業の被害低減を目指して

平成26年度より大型囲いわなによるエゾシカ捕獲事業を実施しています。
令和6年度は171頭捕獲しました。11年間で1,802頭の捕獲となります。



恵み豊かな国土のために

これから先も豊かな森林資源が続くように、市町では緑化推進運動として植樹祭が行われています。（写真は令和7年度）

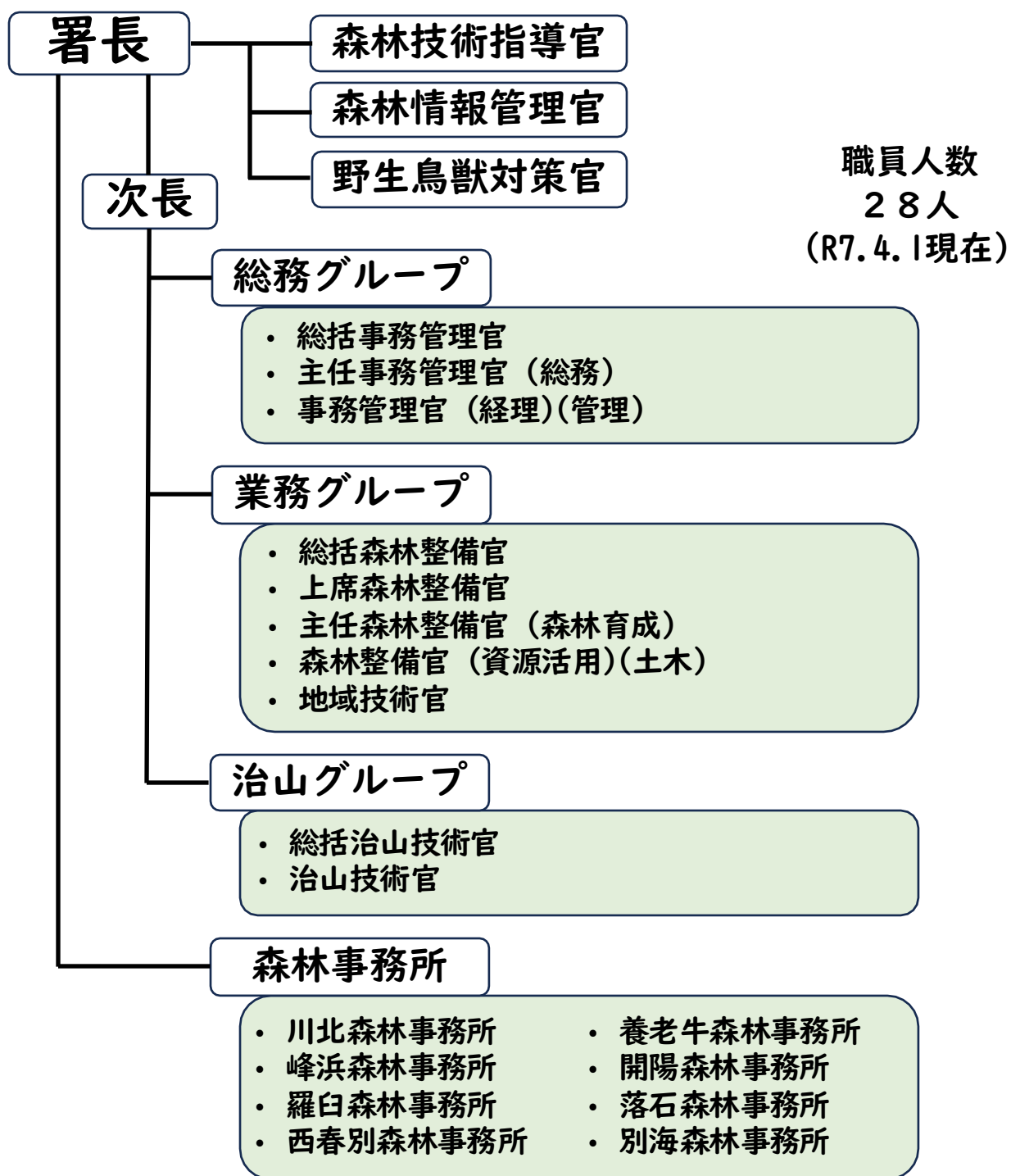


木とふれあい、木に学び、木と生きる

木育活動の一環として令和元年度より管内の幼稚園と保育園にクリスマスツリー（トドマツ）をプレゼントしています。



組織図・沿革



沿革

- 昭和22年 5月：林政統一により、根室営林署設置
 // 10月：中標津営林署を分割設置
 昭和36年 7月：中標津営林署を分割し、標津営林署を設置
 （標津・中標津・根室営林署の3署で現管内の管理経営が行われる）
 平成 7年 3月：中標津営林署を標津営林署に統合（中標津森林管理センターを設置）
 平成11年 3月：根室営林署を統合し、根釧東部森林管理署に改称（根室事務所を設置）
 平成13年 8月：中標津森林管理センター、根室事務所を廃止
 現在の根釧東部森林管理署の組織となる

国有林で役立つ情報まとめ

北海道森林管理局HP



北海道森林管理局の概要、イベント等様々な情報が掲載されています。

根釧東部署 入札公告



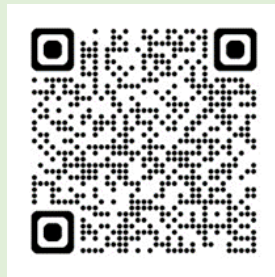
根釧東部森林管理署にて公告中の物件が記載されています。

管内図面一覧



根釧東部署管内（標津・中標津・羅臼・別海・根室）の図面へのリンクです。

ArcGIS（スマホで使える小班図）



ダウンロードして使える為、通信圏外でも図面や現在地が表示されます。

広報誌「北の森林国有林」



森に関する情報を中心に、国有林野職員による取り組みなど、盛りだくさんです。

漫画で楽しく学ぶ！



林業や森に潜む危険など、漫画でわかりやすく解説しています。

New!!

ミニコミ誌「チュプカの森から」



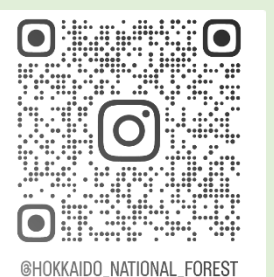
根釧東部署のミニコミ誌です。当署の取組や、職員の日常等を掲載しています。

フェイスブック



イベントや職員イチオシの絶景写真、事業風景などを掲載しています！

インスタグラム



イベントや職員イチオシの絶景写真、事業風景などを掲載しています！

根釧東部署管内PHOTOコーナー

羅臼岳と流水



落石サカイツツジ保護林内のエゾジカ



サカイツツジの開花（5月）



羅臼港に乱舞するオジロワシとオオワシ達



キタキツネ（野付半島）



武佐岳の夕日



雄大な知床連山





国有林1128林班にある「100」の数字
ここは、蝦夷地が北海道になってから100年の記念で植樹しました。
広葉樹（100の部分）とカラマツがコントラストとなり、数字を浮かび
上がらせています。

庁舎 工事概要

平成17年12月竣工。木造平屋 延床面積432㎡（131坪）

道東の代表樹種であるカラマツを天井に、アカエゾマツを正面外壁に、トドマツを窓枠に使用しています。

「地域に親しまれる庁舎」として、木材を強調とした外観と色彩になっています。



根釧東部森林管理署

〒086-1652 標津郡標津町南2条西2丁目1-16

IP : 050-3160-6675

TEL : 0153-82-2202